

「後期基本計画策定に係るタウンミーティング」意見の概要と市の考え

No.	意見の概要	意見に対する市の考え
1	総合計画や今回のタウンミーティングに関しての周知が不足している。 自分から調べないと情報を得られないので、「総合計画」自体を知らない市民にとっては参加が難しい。 より多くの住民に周知することで、市民一人ひとりの意識が高まり、市にとってより良い効果が出てくるのではないかな。	効果的な周知方法について検討を行い、市民の皆様へさらなる周知を図ってまいります。
2	老人福祉センターが市内には海岸部に1か所しかなく、大網地区・増穂地区の市民には使いづらい。 特に、高齢者など移動手段を持たない人にとっては行くのが難しい。 老人でも気軽にに行ける状態が望ましい。	老人福祉センターの立地場所については、ご意見のとおり大網・増穂地区の皆様にはご不便をおかけしている状況かと思えます。 ご意見は今後の参考にさせていただきます。
3	高齢化が進んでおり、移動手段を持たない高齢者にとって大網白里市は不便になっている。 近隣自治体では乗り合いタクシーやタクシー補助など行っているようだが、本市では実施等について検討しているか。 また、市では福祉タクシーに対する助成などがあるが、介護認定を受ける前の、いわゆる予備軍の方が利用できる制度が必要ではないか。	デマンドタクシーに関する要望もいただいておりますが、アンケート調査で最も多かった回答がコミュニティバスの運行であり、瑞穂地区に関しては人口集中地区という点も踏まえ、コミュニティバスの導入を目指しているところです。 デマンドタクシーなど、その他の公共交通施策の導入については、皆様からいただいたご意見を基に、地域公共交通活性化協議会において検討・研究してまいります。
4	東金市外三市町清掃組合について、今後施設の整備を予定しているのか。	現施設の土地は借地のため、東金市内に新施設を建設する計画があり、移転に向けた準備を進めているところです。
5	中央公民館のロビーで話し合いをすると注意されてしまうが、公共施設なのになぜだめなのか。	ご意見については、内容を担当課と確認し、今後の業務改善に活かしてまいります。
6	地域ボランティアとして活動する上での問題として、会合をする場所がない。 市民活動支援センターで、活動スペースを提供しているが、利用可能日が全て木曜日で、平日仕事をしていると利用できない。 予約制ではなく、フリースペースのような場所があると、ボランティアや一般市民の方々はありがたいと思う。	ご意見を参考にさせていただきます。
7	市有バスについて、利用規則があるのは分かるが、市民のためのバスなのだからもっと利用しやすくしてほしい。	市では公用車として自家用大型バスを保有しておりますが、以前の利用実態は公益性が低く、観光や親睦が主たる目的となっていたことから、規則の見直しを行った経緯がございます。 公益目的であれば、市民の皆様に従前どおりご利用頂くことが可能となっておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

「後期基本計画策定に係るタウンミーティング」意見の概要と市の考え

No.	意見の概要	意見に対する市の考え
8	本市にとって商業施設の存在は重要であり、イオン大網白里店などの商業施設がより賑わってくれと良い。 イオン大網白里店を中心に、周辺一帯の活性化に取り組んでほしい。	商業施設については、今後、国道沿道に新たな商業施設の建設が予定されています。 市の顔である駅周辺については、要望も多くいただいております。引き続き企業誘致等に取り組んでまいります。 また、イオン大網白里店周辺については、イオン大網白里店交差点から大あみハイツにかけて約5,3haの区域において土地区画整理事業を実施し、道路・公園・下水道等の都市基盤施設を整備するとともに、住宅系から商業系へ用途地域を変更を行い、商業系施設の誘導を行っているところです。
9	自治会やまちづくりに無関心の住民が非常に多い。 数人が自治会の中で声をあげるだけでは動いてくれないので、そういった人を動かしていくためにはどうしたら良いのかを、市と自治会が考えていかなくてはならない。 新しい人たちも高齢者も、自分がまちづくりに参加していかないと住んでいるまちの良さは分からない。	市民の皆様の「市民参画と協働」に対する意識醸成に向けた取り組みについて、引き続き調査・研究してまいります。
10	人口減少の原因をしっかりと捉え、具体的に何から手をつけていくのか、体制を整えた上で、着実に進めていただきたい。 大網白里市の農業や交通利便性などのポテンシャルを活かしていかなければ、人口減少に歯止めをかけることができない。	ご意見を参考にさせていただきます。
11	大網白里市でも民泊の問題が発生している。 市内にも空き家は相当数あると思うが、民泊の申請や認定を自治会が把握できないので、知らないうちに開業され、騒音やごみ処理の問題が発生してしまう。 地域住民では誰にも止められず困っているが、こういった問題に市は関与できないのか。	都道府県が認可等を行っており、民泊そのものに対しての規制等が難しい状況です。 先進自治体の情報収集等を行い、調査・研究を進めます。
12	増穂地区の金属スクラップヤードについて、騒音など近隣からいろいろ苦情が出ている。 千葉県は遊休地が多いため、ヤードが非常に増えている。 ヤードでの火災事故も増えているが、作業者は海外の方ばかりで、話し合いが進まない。	市民の皆様から要望書をいただき、市担当課も同席の上、事業者との話し合いの場を設けさせていただきました。 今後も状況を注視してまいります。
13	働く場所が少ないため、市内の若者は、就職・進学を機に市外に出て行ってしまい、そのまま戻ってこなくなる。 定住してもらうには働く場が必要である。	引き続き企業誘致等に取り組み、市内における雇用の創出に取り組んでまいります。
14	スマートインターチェンジの周辺で何かできないのか。 他市町村では道の駅を建設して賑わっているケースもあり、本市もせっかくスマートインターチェンジの近くに小中池公園や関東ふれあいの道があるのだから、もっと活用するべきではないか。 その他にも、例えば企業の物流倉庫などを建設することで働く場所を確保・提供するなど、いろいろ考えられると思う。	圏央道スマートインターチェンジの周辺については、産業団地の整備による企業誘致ができないか、現在調査を進めております。 スマートインターチェンジの周辺には市有地が無く、事業用地の確保などの課題を有しています。 小中池公園については、再整備検討委員会から答申をいただき、再整備基本計画を策定いたしました。 今後は基本計画に基づいて再整備に取り組んでまいります。

「後期基本計画策定に係るタウンミーティング」意見の概要と市の考え

No.	意見の概要	意見に対する市の考え
15	千葉県は、熊谷知事が先頭に立って企業誘致を推進しており、国家戦略特区が千葉県全域に広がるなど、本市もチャンスだと思う。 また、ペロブスカイト太陽光電池の原料となるヨウ素を本市で生産している企業があり、それらをうまく活用すべきだ。国家戦略特区により、都市計画の足枷になっている様々なものを規制緩和できる状況になりつつある中、市長はどのような心構えで大網白里市を豊かにしようとしているのか。	引き続き、県と連携して企業誘致を推進してまいります。また、ペロブスカイトについては、地域の関連企業との繋がりを重視し、今後の展開について検討してまいりたいと考えております。 そのほか、近隣市と観光面等で連携していくための会議体も発足しており、その他様々な施策についても積極的に進めていきたいと考えております。
16	ふるさと納税を伸ばしていくためには、商品開発やブランディングなどが必要。 マーケティング、ブランディングをクリエイティブに取り組んでいく組織を作り、新しい地場産品開発を行い、さらに次の施策に繋げていくなど、総合的に考えてほしい。 部署名も「マーケティング課」や「ブランディング課」など、時代に合った名前になれば、職員も働き方が変わってくるのではないかな。	企画政策課はふるさと納税以外にも総合計画、公共交通、統計調査など業務内容が多岐に渡ります。 いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
17	総合計画の政策は良いと思うが、この「基本施策」というのが分かりにくい。 具体的にどういうことをするのか、行動に繋がるように、もっと詳細に記載していただきたい。	総合計画では、「基本計画」の内容に基づき、「実施計画」という具体的な事務事業の詳細を記載したものを定めております。 実施計画についても5年間の計画期間がありますが、記載する事務事業は、毎年見直ししております。 また、一部の主要事業等については、毎年、実施した内容を検証しており、検証結果については、パブリックコメントによって市民の皆さまのご意見を伺っています。
18	企業誘致に関して、3年間など期限を設定して、市長に予算を与えて取り組んだ方が良いのではないかな。 具体的にターゲットを設定して、3年間でこういうところを目指していく、そのために企業誘致促進に必要な人脈を広げていく。 企業誘致を目的として、人脈を広げていくためにお金を使うのは賛成。その代わり、期限を設けてしっかり成果を出していただきたい。	先日、市内出身の方が社長に就任した企業の本社を訪問して、市の様々な課題についてお話をさせていただきました。それに対して、関係会社の建設会社が、大網駅、市有地、海岸などを視察していただきました。 引き続き、企業誘致等の取り組みを推進してまいります。
19	後期基本計画を策定する上で、どこに一番予算を分配しようとしているのか。 実際に予算の分配を高くしていかないと、行動は変わっていかない。 また、人口減少は非常に大きな問題だが、そもそも大網白里市としては、どの層をターゲットにして、呼び込んでいこうと考えているのか。	予算については、懸案事項や新規事業について、毎年、年度初めに市長とヒアリングを実施しています。 翌年度の予算については、懸案事項等を踏まえたうえで、重点施策を中心とした施策に重点的に配分していくことを検討しております。 人口のターゲットについては、若い世代を呼び込むため、国・県の補助金を活用しながら、子育て関係施策を拡充しています。
20	広域行政の取り組みが重要となっている現在、本市が持続的に発展していくためには、他市町村との合併についても戦略的に検討するべきではないかな。	過去に市町村合併について検討したことはありましたが、様々な課題があり、実現には至りませんでした。 今後、本市が持続的に発展していくためには他自治体等との連携が必要と考えております。 50年先、100年先を見据え、様々な連携の形を模索してまいります。
21	昨今、日本社会で問題となっているインフラ整備について、我々の地域でも、コンクリートにヒビが入っているなど、老朽化が進んでいる。 早急に対応しないと、ますます経費が嵩むばかりか、だんだん寂れたまちになってしまう。	耐用年数を経過した公共施設等が増えており、早急に対策を講じる必要があると認識しております。

「後期基本計画策定に係るタウンミーティング」意見の概要と市の考え

No.	意見の概要	意見に対する市の考え
22	以前栄えた九十九里浜も現在では寂れてしまっている。 東京オリンピックでサーフィンの競技会場になった際に、もっと一帯として整備できなかったのだろうか。 市長が何をやりたいかという思いが強ければ強いほど良い。 情熱を傾けていただき、何かひとつ大きな仕事を是非やり遂げていただきたい。	ご意見を参考にさせていただきます。
23	大網白里市は様々な規制があって企業誘致が進まないという話を聞くが、今後、企業誘致を進めていくために、市として、国・県と協議を進めるとか、工業団地を造るとか、そのような方向に持っていく考えはあるのか。 また、大網駅周辺整備について、目標が具体的にどういったところで、今現在目標に対してどの辺りまで進んでいて、目標達成が可能なのか。	圏央道スマートインターチェンジの周辺については、産業団地の整備による企業誘致ができないか現在調査を進めており、引き続き、事業採算性等について検証する予定です。 また、大網駅周辺については、大網駅南地区において、地元まちづくり協議会から市にまちづくり構想の提言をいただいたところ です。 この構想を踏まえ、にぎわいや交流の創出に向けて民間事業者の意見聴取を行い、まちづくり構想の実現に向けた考え方や方向性を示す「まちづくり方針」を策定したうえで、地権者や民間事業者との協働によるまちづくりに取り組んでまい
24	人口動態の件について、自然動態と社会動態の動きを踏まえると、自然動態をなんとかしようとするより、社会動態の改善に向けて重点施策を打ち出した方が取り組む方が早く効果が出るのではないのか。	社会動態については、現在、国道沿道のベジシア付近などが増加傾向にあります。 当該地区では、小学校の児童数が増えており、子育て世代が本市に転入して来るケースが多いと考えております。 生活利便性の向上や空き家の利活用など、様々な移住推進施策について検討を進め、社会動態の改善に取り組んでまいります。
25	タウンミーティングは毎年やっているのか。 また、今回のように市民が参加して、市と意見交換する取り組みはこの他にも行っているのか。 市の活動に関する情報が少なく、公約に対する結果の説明もない。 結果が出ていれば、市民は市政に関心を持ち、非常に建設的な意見交換ができると思う。 タウンミーティングの重要性を高める必要がある。	前回のタウンミーティングは5年前の第6次総合計画策定の際に開催いたしました。 市全体のまちづくりに関しては総合計画策定の機会となりますが、その他の業務については、必要に応じて担当部署において実施しております。 タウンミーティングのあり方については、今後検討を進めてまいります。
26	自治会の防災訓練の際に市長や市の職員に来てもらいたい。 先日、市の土砂災害避難訓練があったが、体育館で他の団体が使用している等問題があったため、自治会で何かやりたいという話が出ている。	市長の訪問については、事前にご相談いただければ、スケジュール調整等が可能です。 また、協力依頼があれば、千葉県と連携して煙体験や、起震車などを用意することも可能です。 消防署、消防団など、必要があれば関係団体との日程調整等も可能なので、検討の際は事前にご相談ください。
27	季美の森の土壌調査の結果はどうだったのか。 安全面等に問題はなかったのか。	平成30年度～令和元年度に大規模盛土造成地の位置及び種類の調査を実施いたしました。 季美の森を含めた調査結果につきましては、市ホームページで「大規模盛土造成地マップ」により公開しております。

※意見は一部要約して掲載しています。